

資料

2-1

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年11月29日

協議会名:新見市地域公共交通会議

評価対象事業名:地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
備北バス(株)	市街地循環線 上市横見～石蟹	新たな利用者の掘り起こしを行うため、バス停や時刻表などの情報のオープンデータ化や10周年記念事業として無料乗車イベントを実施し、利用促進を図った。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 新たな利用者の掘り起こしを行うため、無料乗車イベントなどを実施し、利用促進を図り、利用者数98人/日の目標に対して103.01人/日と目標を達成することができた。	今後も引き続き利用促進事業などの啓発活動を行い、潜在的な利用者の掘り起こしを行う。 また、より一層の利用者の確保を行うため、利用者ニーズを活かした運行形態、ダイヤの見直しを行うことによって、持続可能な運行を実施する。